

承認番号 20211139

説明文書

研究課題名 総合診療科におけるオンラインを取り入れたハイブリット臨床実習の効果の検討

研究グループ名 慶應義塾大学医学部総合診療教育センター

研究責任者 安藤 崇之

研究機関名 慶應義塾大学医学部

(所属) 総合診療教育センター

総合診療教育センターではより教育的な臨床実習カリキュラムのあり方について検討しています。そこで、COVID-19 の流行に伴いオンライン教育を取り入れたハイブリット臨床実習を受けた学生が「総合診療の専門性」についてどのような理解をしているかを明らかにすることで、現行の臨床実習を評価し、より効果的なカリキュラムの作成につなげていきたいと考え、調査を行うことといたしました。

本研究は臨床実習実施に回答して頂いたアンケート結果及び、医学部卒業時アンケートの結果を用いて実施します。

尚、本研究の実施について、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

1 対象となる方

2020 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 までに第 5 学年の総合診療科の臨床実習に参加した慶應義塾大学医学部の学生

2 研究課題名

承認番号 20211139

研究課題名 総合診療科におけるオンラインを取り入れたハイブリット臨床実習の効果の検討

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部 総合診療教育センター

4 本研究の意義、目的、方法

1) 本研究の意義

オンライン実習を取り入れたハイブリット型の臨床実習において医学生が総合診療への理解をどのように深めたかを明らかにすることで、今後より教育的なカリキュラム作成に活用できると期待されます。

2) 目的

総合診療科の臨床実習を経験した医学生がどのように総合診療の専門性の対する理解を深めているかを明らかにすることです。

3) 方法

総合診療科臨床実習の前後に実施したアンケートおよび医学部卒業時アンケートの内容を質的研究法にて分析を行います。

本研究の参加の有無や研究の解析内容は、参加者の成績判定などには一切影響せず、今後の学生生活に影響することはありません。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2023 年 3 月 31 日

7 プライバシーの保護について

皆さまにご協力いただくアンケート調査は、匿名化を行った後に統計処理をして使用するため、個人が特定されることはありませんが、アンケート調査から得られた情報は厳重に管理します。また、研究終了後、データを破棄する際は、紙媒体のものは裁断して廃棄、電子媒体のものは完全に消去いたします。本研究の結果は、学術集会や学会誌への投稿を予定していますが、その際にも個人が特定されることはありません。

本研究を実施するための研究資金は受けておらず、開示すべき利益相反はありません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方など)より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部 総合診療教育センター

住所:東京都新宿区信濃町 35

電話:03-5363-3596

研究責任者・担当者:安藤 崇之